

製品名: ADAM32 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab06591**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	87kDa

抗原情報

遺伝子名	ADAM32
別名	ADAM32; Disintegrin and metalloproteinase domain-containing protein 32; ADAM 32
遺伝子 ID	203102.0
SwissProt ID	Q8TC27
免疫原	ADAM32 由来の合成ペプチド。アミノ酸範囲: 460-540

背景

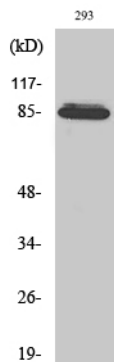
ADAM メタロペプチダーゼドメイン 32 (ADAM32) ホモサピエンス この遺伝子は、脳の発達、受精、腫瘍の発生、炎症など、様々な生物学的プロセスにおいて役割を果たす膜アンカー型タンパク質であるディスインテグリンファミリーのメンバーをコードしてい

ます。この遺伝子は主に精巣で発現します。コードされているタンパク質はタンパク質分解を受け、メタロプロテアーゼ、ディスインテグリン、および上皮成長因子様ドメインからなる成熟ポリペプチドを生成します。この遺伝子は、8番染色体上の他のディスインテグリンおよびメタロペプチダーゼファミリー遺伝子のクラスター内に位置しています。選択的スプライシングにより、異なるアイソフォームをコードする複数の転写バリエーションが生成されます。 [RefSeq 提供、2015年9月],機能:精子の発達と受精に役割を果たす可能性があります。これは非触媒メタロプロテアーゼ様タンパク質です。、類似性:ディスインテグリンドメインを1つ含みます。、類似性:EGF様ドメインを1つ含みます。、類似性:ペプチダーゼ M12B ドメインを1つ含みます。、組織特異性:精巣特異的です。、

研究分野

-

画像データ



ADAM32 ポリクローナル抗体を 1: 1000 に希釈して様々な細胞をウェスタンブロット分析した。